

作品公募規定

第62回
(2021)

日本版画会展

会期▶ 11月26日(金)～12月2日(木) AM9:30～PM5:30 (入場はPM4:30まで)

会場▶ 東京都美術館(上野公園) ■入場無料(最終日はPM3:00で終了。入場はPM2:00まで)

主催/日本版画会 後援/文化庁・東京都

●会場内に作品絵はがきチャリティーコーナーを設けます。

●ご出品に当たり別紙の「新型コロナウイルス感染症予防策と対応」をご一読の上、ご応募ください●

■**応募資格** 年齢・国籍など一切問いません。
※国外出品者は別規定(別紙)によります。

■応募作品規定

- 本人の創作で、他の展覧会等に未発表の版画(凸版・凹版・平版・孔版など版を主体とした)2019年以降制作の作品。
- 著作権、肖像権等の侵害に抵触するおそれのある作品は受け付けません。かつ本人の創作でないと認められた際には、入選・入賞を取り消します。
- 一人3作品まで
第1部門(普通作品) 額外寸の縦横合計が110cmを超え4m未満
第2部門(小作品) 額外寸の縦横の合計が110cm未満
第3部門(児童生徒) 別規定(別紙)があります。
画用紙四ツ切り(392×542mm)以内の作品。
額装しないで作品のみの出品でもよい
(第3部門には専用応募用紙を用意しています。事務局へお申し込みください)
- 額装のこと(作品保護の為、額のネジが露出等の危険がある場合や作品の保護が不十分な場合は、受け付けることがありません。)

作品保護面はアクリル板使用 ※ガラスは不可。

■**出品料 一般** 8,000円(3点まで)
学生(高校生以上) 4,000円(3点まで)
児童・生徒(中学生以下) 2,000円(3点まで)

*委託搬入のかたは9月末日までに郵便振替にて払ってください。
直接搬入のかたは搬入時に現金でお支払いください。

郵便振替 00170-3-413040 日本版画会

出品料のお払い込みが無く、作品が出品された場合は、審査の対象とせず、料金着払いで返送する。

■出品手続

「応募申込票」「作品受領書」に必要事項を楷書でもれなく記入し、封筒に入れて作品と共に提出して下さい。
額の裏面右上に「作品貼付票」を貼って下さい。

■応募方法

- ①委託搬送搬入受付 9月26日(日)～29日(水)まで
※宅配、郵便等で作品に「応募申込票」を同封して下記宛先まで送付ください。作品の大きさによって、月日時間指定ができないので早めに対応のこと。

(株)谷中田美術 日本版画会係
〒113-0023 東京都文京区向丘2-33-5
TEL. 03-3823-1539 FAX. 03-3821-4476

- ②直接搬入の方 9月30日(木)～10月2日(土) 10:00～16:00

左記(株)谷中田美術 2階
日本版画会展受付にて搬入して下さい。
※(株)谷中田美術の案内図は裏面を参照

■作品返却方法

①委託業者搬出

入選、選外作品共に展覧会終了後、(株)谷中田美術より着払いで返送します。(梱包、送料は自己負担)
※応募者の住所、氏名が不明瞭等の理由で、返送作品が主催者側に返送され、一定期間経過しても応募者から連絡のない場合所有権を放棄したものとみなし、主催者側で自由に処分致します。また、返送は順次行いますので、2ヶ月近くの時間的差が生じます。
※返送については業者と作家との契約によりますので、日本版画会は責を負いません。

②直接搬出

申込票の搬出方法の欄に必ず「直」と書いて下さい。
日時: 12月3日(金) 11:00～14:00(時間厳守)
場所: 東京都美術館(裏口)地下 本会受付にて
作品受領書を提示し手続きを行います。
手続きのないものは①の方法で業者より返送します。

■審査・陳列

出品作品は全て当会の審査を経て、入選作品を陳列し、優秀な作品には賞を贈ります。

■入選発表

入選、選外共に結果は10月31日頃に書面で通知します。

■その他

- ◆応募作品の写真や個人情報は、厳重に管理し、賞品の発送、報道発表、会のホームページ及び作品集の作成等に使用しますので、あらかじめご承知の上、ご出品ください。
- ◆陳列作品は理由のいかんを問わず、会期中には搬出できません。
- ◆出品作品については、本会で充分保管に注意しますが、不慮の災害などの場合は、その責任は負えません。
- ◆額の発送に関しては、充分配慮して発送してください。
- ◆審査・陳列についての異議の申し立ては認めません。
- ◆作品売却の時は、売価の2割を本会に収めてください。

■国外からの出品規定 別紙英文規定参照

■日本版画会ホームページ

<http://nipponhanga.jp>

●出品者には図録を3冊まで贈呈します。また、図録は1冊1,000円で追加購入出来ます。●

お問合せ先

日本版画会事務局 〒355-0374 埼玉県秩父郡東秩父村安戸87 工房:「かみぐら」内 事務局長 町田えいめい
TEL. 090-6229-1160 FAX. 0493-82-0168 Email: info@nipponhanga.jp <http://nipponhanga.jp>

第62回日本版画会展

新型コロナウイルス感染症予防策と対応

予防対策の策定と対応

政府発表の警戒ステージごとの予防策を参考に、開催時期における感染状況に対応した予防策とそれに対する対応を事前に策定し、出品者の理解を得たうえで展覧会の開催を進めます。

展覧会の準備計画について

まずは例年通りの実施計画をもとに準備を開始します。その後、8月下旬、9月下旬、10月下旬でそれぞれ状況を判断し、各時点での警戒ステージに対応する予防対策を柔軟に実施していきます。また、そのために関係する委託事業者などとも緊密な連絡を取り合うこととします。

日本版画会としての予防対策

ステージ1

- マスクや消毒機材を用意し、感染予防に努めます。



消毒用の
アルコール設置



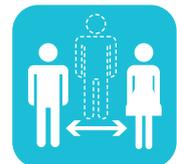
マスクの着用

ステージ2

- 「3密」回避の対策を徹底し、換気に配慮した作業環境を整え、審査員の数を少なくします。
- 催事の手法を工夫し、開催規模を抑えるなど、必要最小限の人員で準備から運営に至る作業を行えるようにします。



換 気



人数制限と
間隔

ステージ3

- 「ステージ2」の対策をさらに強化し、開会式(交流会)などの催事を中止します。
- 受付などにおいて「3密」を避ける工夫を行います。



感染防止対策と
間隔



飛沫感染
防止対策の強化

ステージ4

- 準備作業の委託業者の活用、受付作業の工夫、鑑賞者の入場制限などを行います。
- 状況がさらに深刻化し、展示会場が使用できないような状態が発生した場合は、展示を中止し、図録の発行のみを行い、展覧会に代えることとします。



入場制限



図録のみの
展覧会